

9月3日の卓話

「GG2093716 の視察を終えて」  
～次の GG2459182 にむけて～

国際奉仕委員長 藤田 充男



GG2093716 は、2020 年 2 月に申請を終え、タイ王国の南部スラタニ県の Bang Na San 病院に医療機器の寄贈を致しました。寄贈した医療機器は下記になります。

- ・レントゲン機器
- ・シリングドライバー6セット
- ・電気手術セット
- ・パラフィンバスとヒートパッド
- ・輸液ポンプユニット
- ・ロージェネレーター内臓呼吸器加湿器

Bang Na San 病院に寄贈した上記医療機器の利用状況、寄贈後のアフターケアの確認を致しました。

各医療機器には、豊中 RC が寄贈したことを記すプレートが貼られており、適切に患者様に使用されていることを確認いたしました。患者数に対する医療機器の不足、薬品の不足を目の当たりにし、この GG をしたことの意義を痛感致しました。

先月末に新たに申請いたしました GG2459182 は、タイ北部のスコータイ県にある Srisangworn Sukhothai 病院に ICU 医療機器拡充として、下記医療機器を寄贈する予定となっています。

- ・人工呼吸器 2 台
- ・除細動器 1 台
- ・患者用モニター

この病院は、以前に GG で医療機器を贈呈した病院ですが、未だ医療機器の不足という問題を抱えており、再度、寄贈することとなりました。

まだまだ遠い道のりですが、将来、タイ北部の Srisangworn Sukhothai 病院、南部の Bang Na San 病院がタイ中央の Bangkok 市内の病院と色々な意味で同じレベルになり、三か所の病院がそれぞれに十分に機能すればタイの抱える医療問題は大いに改善され、私たちの GG が大きな役割を果たせたこととなります。その日が来ることを祈り、応援していきたいと思えます。



Bang Na San 病院



寄贈プレート



Bang Na San 病院スタッフ、Bang Na San RC  
豊中 RC,大阪中之島 RC



レントゲン機器



患者用モニター



輸液ポンプ